

# 週間漁海況情報 2026年第1号

令和8年1月6日発行

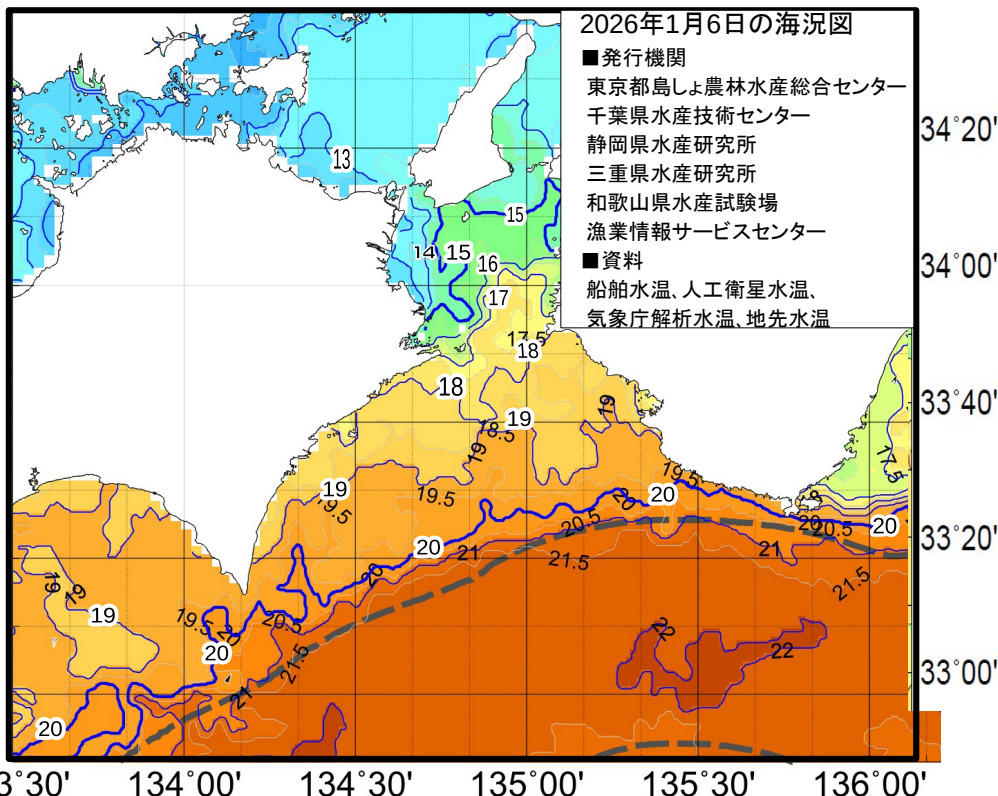
## 海況

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

### 1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖30マイル付近、潮岬沖15マイル付近を流れ、室戸岬で「やや離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は20～22℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で12～13、紀伊水道で12～17、海部沿岸で17～18℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～  
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～

※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

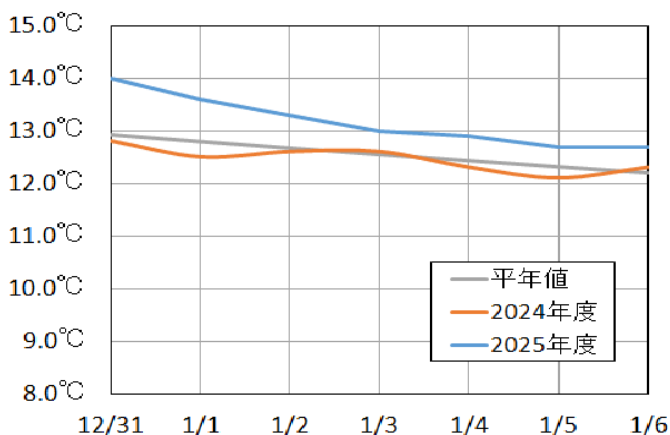
(いずれも正南方向)

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

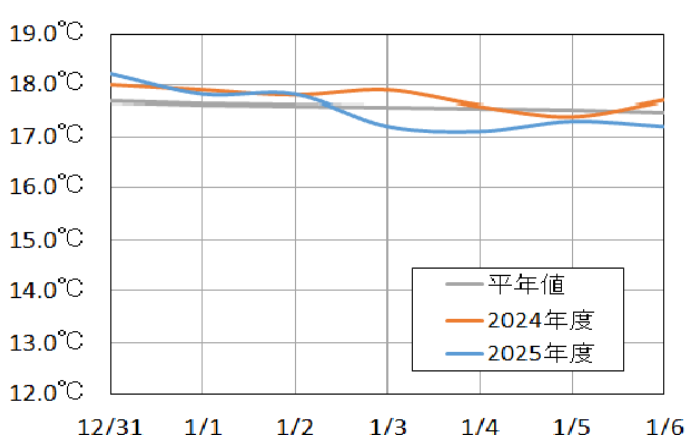
### 2. 地先水温(12月31日～1月6日)

鳴門地区の水温は、14.0～12.7℃で「やや高め」から「平年並み」で推移。浅川地区は、18.2～17.1℃で「やや高め」から「平年並み」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、4.2～4.6℃だった。

#### 鳴門地区



#### 浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満  
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

### 3. 週間予報(1月7日～1月13日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門、浅川地区とも「平年並み」で推移する見込み。

**漁況**

(12月29日～1月4日)

## 1. 紀伊水道（標本漁協：4）

底びき網では、マナガツオが小主体に0.4ト水揚げされた。  
 小型定置網では、マアジが1.2ト、ブリがめじろ級主体に0.3ト、  
 メジナが0.3ト水揚げされた。

## 2. 海部沿岸（標本漁協：4）

小型定置網では、すずき類が大主体に0.2ト水揚げされた。  
 大型定置網では、メアジが0.4ト、サワラが小主体に0.4ト、  
 ヒラソウダが0.3ト水揚げされた。

漁獲量集計表（漁獲量が0.2トン以上のものを抜粋）

海 区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄
					1日1隻あたり 平均漁獲量	
紀 伊 水 道	底びき網	9	マナガツオ	361	40	小主体
	小型定置網	8	マアジ	1,244	155	
		7	ブリ	341	49	めじろ級主体
		4	メジナ	318	80	
海 部 沿 岸	小型定置網	7	すずき類	211	30	大主体
	大型定置網	1	メアジ	379	379	
		1	サワラ	364	364	小主体
		1	ヒラソウダ	260	260	